



8月 行事予定と内容

3日(月)安全のお話

*プールの楽しみ方について再度子ども達と確認します。

4日(火)消火・避難訓練

*一般社団法人火災予防の ONE LOVE さんが来園し非常灯の見方など火災予防についてのお話をしてくれます。

5日(水)健康のおはなし

*熱中症についてのお話を聞き、夏の健康な過ごし方を学びます。

7日(金)交通安全教室

*出かける機会や交通量が増えるお盆休み前に、交通ルールの再確認をします。

7日(金)クラス懇談会・子育て講座・おやつ試食会

*各クラスの懇談会后、外部講師をお招きして「子どものやる気を引き出す声かけ」についてのお話をさせていただきます。

7日(金)なるせっこ夏祭り(16:30~) なるレク Jr

*詳しくは別紙ご案内、後日お渡しする見取り図をご覧ください。夏祭りのスタッフとしてなるテックの方がお店やおばけ屋敷に所属しています。

10日(月)食育教室

*お盆に向けてキュウリとナスで精霊馬と精霊牛を作ります。

12日(水)おはなし会(未満児)

*読みかたりグループ「つくしんぼ」のスタッフが来園し、子ども達に、お話の世界を届けてくれます。

19日(水)園長先生のミニミニ探検隊

*園長先生と一緒にこの時期ならではの事について楽しく探検します。

25日(火)プログラミング教室(5歳児ひまわり組)

*前後、左右、止まるのカードを使ってプログラミングカーを目的地まで動かします。

26日(水)おはなし会(以上児)

*読みかたりグループ「つくしんぼ」のスタッフが来園し、子ども達に、お話の世界を届けてくれます。

28日(金)きら☆きら☆タイム

*月に一度のお掃除タイム。お掃除をしてお部屋も心もキラキラ！

31日(月)誕生会

*夏真っ盛りに誕生した、8月生まれの誕生者をお祝いします。参観ご希望の際は前日までお知らせください。

☆毎週木曜日 カイル先生&エルジェイ先生による英語教室

☆10月3日(金)親子遠足

*後日紙にて詳しい内容をお知らせします。

1年生が遊びに来てくれました

保・小の交流活動 7月15日(水)



1年生が手作りの水鉄砲と的を持って遊びに来てくれました。昨年度まで一緒に活動していた先輩に子ども達も嬉しそうに交流を楽しんでいました。この交流活動を通して小学校への憧れの気持ちや、安心感の形成につながり、手作りおもちゃを手に取り遊ぶことで創造力も刺激されたようで、「どうやって作るの？」等と質問する姿も見られました。



おひさま

なるせ保育園
R8. 7. 31(金)



安全のお話

プール開き 7月6日(月)

「水着で隠れる部分」は自分だけの大切なところ。相手の大切なところを見たり、触ったりしてはいけないこと。嫌な触られ方をした場合の対応等についてのお話がありました。今後も、プール等生活の中の場面を捉えて、生命の安全教育をしていきたいと思います。その後プールで頑張りたい事を一人一人発表し、「潜れるになりたい」「泳げるになりたい」など様々な目標が聞かれ、この夏のプール活動が充実したものになるのは間違いありません。



短冊に願いを込めて！

七夕まつり 7月7日(火)

お家の方から短冊作りにご協力頂き、ありがとうございました。今年は「おもちゃがたくさん欲しい」「跳び箱がとべるようになりたい」「熊が出ませんように」等という子ども達の可愛い願い事や最近の世の中の不自由さ解消を願う願い事が多かったようです。短冊に込められた皆さんの願いが 1 日も早く叶うように願っております。



万が一バスに取り残されたら…

交通安全教室 7月13日(月)

7月の交通安全教室は、万が一バスに取り残された際を想定して、車内から外へ SOS を伝える方法を知りました。“ぶたすけのラッパ”という命を守る絵本の読み聞かせ後、以上児クラスの代表の子が、実際に園バスに乗り込み、外への SOS の発信に挑戦！子どもの手の力ではなかなか鳴らしにくいクラクションをおしりで体重をかけて鳴らす方法を学びました。当日は駐在所のおまわりさんも来てくださり、温かく指導していただきました。もちろん大人の目による安全管理が最優先ですが、いざという時に「自分の命を守る方法」を知る大切な機会となりました。今年の夏も猛暑のようです。ご家庭でも車内の置き去りには十分ご注意ください。



夏の“ゆっくり時間”が育てる心と体

～生活リズムを整えながら、心も体もひとまわり大きく育つ夏～

暑さが続く 8 月は、子どもたちの体にも心にも疲れが出やすい時期です。園では、無理をせず、子どもたちが自分のペースで過ごせるよう、ゆったりとした時間を大切にしています。水分補給をこまめに行いながら、涼しい室内での遊びや、短い時間の水遊びを組み合わせ、夏ならではの楽しさを味わっています。おうちでも、お盆休みや休日は早寝早起きや軽い昼寝など、生活リズムを整えるだけで子どもたちの元気が戻りやすくなります。特別なことをしなくても、絵本を読んだり、虫の声に耳を澄ませたりと、親子で過ごす“ゆっくり時間”が子どもの安心につながります。夏の終わりに向け、心も体もほっとできる日々と一緒に作っていききたいですね。

